

地盤工学会関西支部 第15回若手セミナー

開催報告

公益社団法人 地盤工学会 関西支部 行事・広報グループ

1. はじめに

地盤工学会関西支部では、次世代を担う若手の活性化、交流を目的として毎年若手セミナーを開催しております。第15回若手セミナーでは CVV(Civil Veterans Volunteers)でご活躍されているベテラン技術者2名を講師としてお招きし、これまでの業務等で得られた経験や知見についてご講演いただきました。講演後には、若手からの質問に対し、講師の方々に答えていただく時間も設けました。活発な意見交換が行われ、参加者にとって日々の業務における課題解決や視野の拡大に繋がる貴重な機会となりました。昨年同様、交流会も開催し、講師の方々・若手技術者同士のより深い交流が図れました。

なお、本セミナーはオンラインと対面のハイブリッドにより開催いたしました。

2. 若手セミナーの概要および状況

日時：令和6年11月22日(金) 14:00~16:30 (交流会は18:00まで)

場所：ドーンセミナー (大阪府立男女共同参画・青少年センター) 大会議室2
+Zoom ミーティング (オンラインと対面のハイブリッド開催)

参加者：17名 (対面参加者14名, オンライン参加者3名)

講演内容：

- ① 「ブータンの橋梁・道路事情および地盤に関する諸事情について」
講師：鈴木 威 氏 (ショーボンド建設株式会社、元 阪神高速道路株式会社)
- ② 「精神的ストレスへの対処について ーストレスフルの時代を生き抜く皆さんへー」
講師：古川 博一 氏 (元 国土交通省)

3. おわりに

今回の若手セミナーではお忙しい中多数参加申し込み頂き、誠にありがとうございました。昨年度に引き続き対面およびオンラインでの開催となりましたが、大きなトラブルもなく無事、実施することができました。今後も若手の交流の場として引き続きご参加いただけたら幸いです。

最後に講師の方々におきましても、ご多忙の中引き受けていただき、誠にありがとうございました。

開催状況

〈講演〉



〈交流会〉



第15回若手セミナー アンケート結果

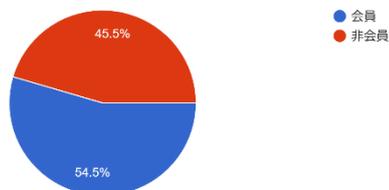
調査対象：講習会参加者（17名 内11件の回答）

調査方法：講習会直後に参加申込者に対してメールで入力フォームを送信しました。

調査期間：11月22日（金）～11月29日（金）

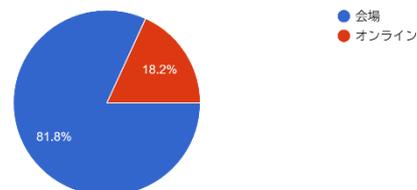
会員・非会員

会員・非会員を以下よりお選びください(個人会員について)。
11件の回答



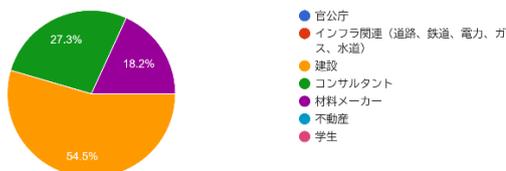
参加形態

参加形態を以下よりお選びください。
11件の回答



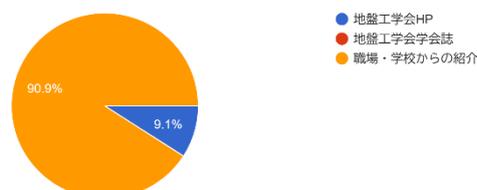
業種

所属を以下よりお選びください。
11件の回答



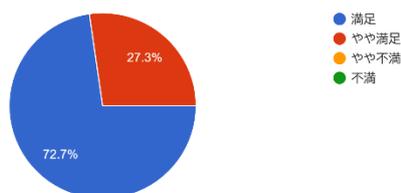
講習会をどこで知ったか

今回の企画をどこで知りましたか。
11件の回答



満足度 | 講演①

講演①「ブータンの橋梁・道路事情および地盤に関する...お伺いします。満足度を以下よりお選びください。
11件の回答



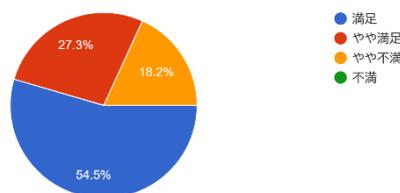
理由 | 講演①

前述でお答えになった理由を教えてください。8件の回答

- 日本では想像できない環境での建設工事を知ることができた。
- 日本では見ることができない規模や種類の災害と対策について知ることができた。2.批准すべき指針がない状態での対応について知ることができた。3.資材や人材の現地調達の難しさや、文化の違いによる職務への考え方と対応方法を知ることができた。
- ブータンでの経験や当時の話を聞けて頑張ろうと思えたため
- 海外赴任のご経験を聞く機会がこれまでなかったため、海外の事情や仕事のやり方など海外特有のものがあることを知ることができた。海外赴任は大変だ、とマイナスな印象があったが、お話を聞いて、やりがいも得られるし貴重な経験もできるのだとポジティブな印象が残った
- 業務の都合で聴講できませんでした。
- 視野を海外に向けて考えることができた
- 資料がわかりやすかったため
- 自分の知らない知見を知る機会となったため

満足度 | 講演②

講演②「精神的ストレスへの対処についてーストレス...お伺いします。満足度を以下よりお選びください。
11件の回答



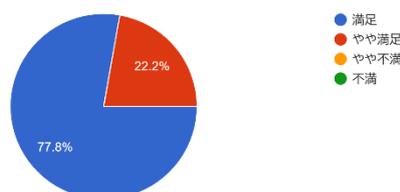
理由 | 講演②

前述でお答えになった理由を教えてください。9件の回答

- ストレスを抱えやすい現代において有用だと感じました
- かなり特殊状況下でのストレス談話でした。
- 1.生命の危機によるもの（災害対策にも通じるもの）、職務上の責任によるもの（現代社会の大きな課題）について、貴重な体験談を聞くことができた。2.「支える側」にもフォーカスを当てて頂きたかったなと思いました。参加者にも、サポート側に回る人や、サポートでしか参加できないと悩んでいる方がおられるはずなので。
- 精神的ストレスへの対処方法について自分からの行動でストレスの解消につながると参考になりました
- ストレスとの向き合い方、ということを習うことも聞くこともほとんどないので、ご経験を聞けるのは貴重な機会だと思った。
- 業務の都合でほぼ聴講することができませんでした。
- 今の時代には想像できないことを含んだ経験者の生の声を聞いて、今の自分を見直すきっかけとなった
- 講義内容がわかりやすかったため
- 時代背景の違いを考えるきっかけとなったため

満足度 | 交流会

交流会にご参加いただけただけの方へお伺いします。満足度を以下よりお選びください。
9件の回答



理由 | 交流会

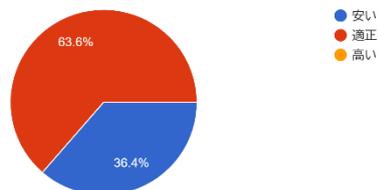
前述でお答えになった理由を教えてください。6件の回答

- 他社の方と交流できる良い機会となった
- 内勤専従のためにお話できる機会もなく、業務関連の担当者の方とも顔を合わせないままになることも多いのですが、何人かに直接お会いできたのと、他にも色々と面白いお話を聞くことができたので。
- 他の会社の方や講師の方と話ができて勉強になりました
- 私自身が担当していた現場の後続をされていた方々とお話でき、今後活かせる内容だったと感じているのでとても充実していた。
- 多くの参加者と繋がることができ、似通ったしごとの安心感と、今後の期待感を感じた

- 普段交流のない異業種の方と交流できたため

参加費

今回の参加費について以下よりお選びください。
11件の回答



若手セミナーで取り扱ってほしい内容、もしくは全体を通じて、感想・意見などございましたらご記入ください。6件の回答

- G-CPDのみでなく CPDS や CPD にも対応していただけるとありがたいです。
- 地盤改良等の現場見学
- 震災を知らない世代に継承するために、当時と現在の状況を比較しての話を改めてお願いしたい。
- 聴講することができなかったので、期間限定でアーカイブ配信をしていただければありがたいです。
- 講習もいいが、体験型のイベントも良いと思う。視察や地域ボランティアの一角に参加しても良いかと
- 参加企業数を増やして交流する機会、ディスカッション形式のような講演も有意義な若手セミナーになるのではないかと

今後、地盤工学会関西支部で開催してほしい企画がございましたらご記入ください。

4件の回答

- 関西圏内での現場見学会を複数回行っていただけるとありがたいです。
- コンソーシアム解散後の三次元地盤モデルの現状と課題について取り上げてほしい。現場でも地質情報は取り扱いづらく、反映されにくいと聞いている。
- 回数を増やして参加機会を増やしてほしいです
- 地盤工学会の活動内容を紹介する機会があると良いのではないかと